

広報

2025 年

なかま

11 月号

No. 1120



■ 表紙の話 ■ 6年ぶりに開催された枝豆狩りにかわいい2人の女の子。当日の様子は、裏表紙に記事を掲載しています。



令和6年度 決算を報告します

令和6年度の決算が、9月定例市議会で認定されましたのでお知らせします。
一般会計の歳入決算額が197億8,502万円で、前年度決算に比べ2億600万円（1.03%）の減、
歳出決算額は186億3,178万円で、前年度決算に比べ4億4,636万円（2.34%）の減となり、
歳入歳出ともに前年度に比べ減額となりました。

●問合先 財政課 ☎（246）6236

魅力のあるまちづくりへ

令和6年度は①国の基準を上回る保育料の軽減や、子ども医療費の対象拡充など、県の基準を超えた助成を実施する「子育て支援の充実」②統合型校務支援システムの導入をはじめ、教育のデジタル化を進める「教育環境の充実」③池田団地改修事業の実施による「住環境の整備・充実」などに取り組み、魅力あるまちづくりを推進しました。

加えて、物価高騰への対応として、保護者の負担軽減を目的に小・中学校給食費の値上げ分を補助したほか、保育所などの給食費の一部補助を実施。さらに、プレミアム付き商品券の発行や、地域の特産品開発などを行う事業者への支援補助を通じて、地域経済の活性化にも努めました。

基金が5年連続の増額

前年度繰越金が多かったことや、普通交付税の再算定により、基金残高は7億6,292万円増の84億9,370万円となり、5年連続の増加となりました。

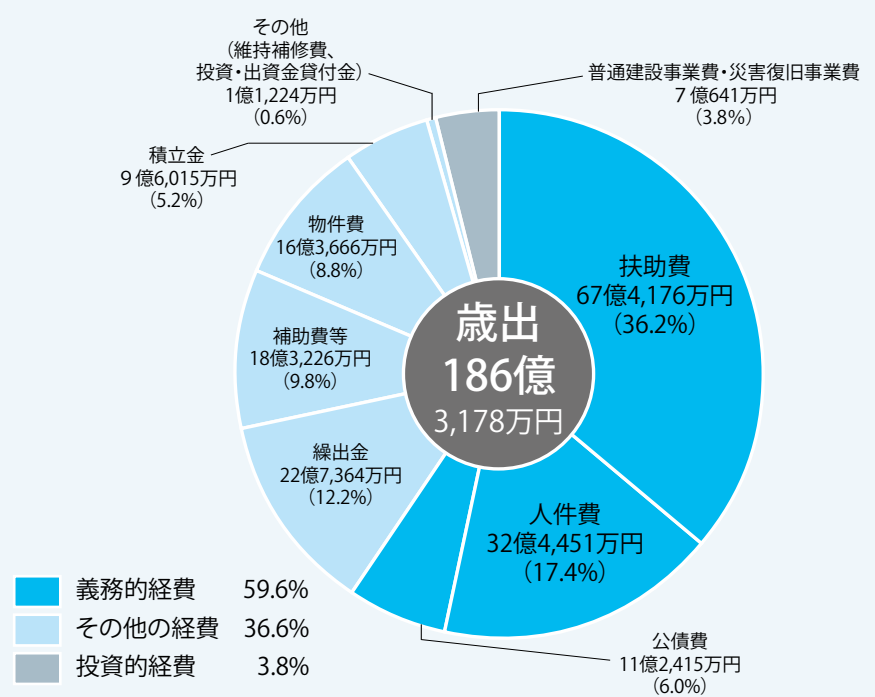
また市債残高は8億1,244万円減の94億20万円となり、3年連続で減少しています。

一般会計歳出

歳出の決算額は186億3,178万円です。

性質別では、最も多いのが扶助費で、障がい者福祉サービスの給付費や私立保育所などへの施設型給付費の増額により、67億4,176万円（前年度比1億7,670万円増）となりました。

次いで多いのは人件費で、給与改定や職員数の増加などにより32億4,451万円（前年度比1億6,262万円増）。3番目は繰出金で、特別会計国民健康保険事業への繰出金の減少などにより22億7,364万円（前年度比3,079万円減）となりました。



健全化判断比率など

地方公共団体の財政の健全化に関する法律により、健全化判断比率、公営企業に係る資金不足比率の公表が義務付けられています。健全化判断比率は、全てが早期健全化基準を下回っており、資金不足比率についても資金不足が生じた公営企業会計はなく、全てが経営健全化基準を下回っています。

■健全化判断比率 (単位：％)			
実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
－ (－) 【13.33】	－ (－) 【18.33】	4.2 (4.0) 【25.0】	－ (－) 【350.0】

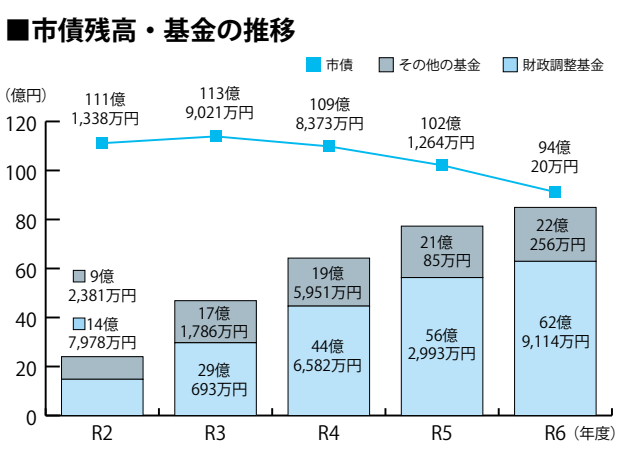
■資金不足比率 (単位：％)		
公営企業会計の名称	水道事業会計	公共下水道事業会計
資金不足比率 【20.0】	不足額なし (不足額なし)	不足額なし (不足額なし)

■経常収支比率 (単位：％)	
経常収支比率	95.3 (93.7)

※ () は前年度数値です。
※ 【 】 は早期健全化基準・経営健全化基準です。
※ 「－」は、実質赤字比率および連結実質赤字比率は赤字額がないことを、将来負担比率は将来負担額に対し充当可能財源が上回ったことを表しています。

市債残高と基金

	令和6年度末現在	住民1人当たり
市債現在高	94億20万円	約24万円
基金現在高	84億9,370万円	約22万円



※基金とは、自治体の貯金のことです。財政調整基金とは、年度間の財源の不均衡を調整するためのもので、災害の発生などによる支出の増加などへの備えとして積み立てています。その他にも、さまざまな目的のための基金があります。

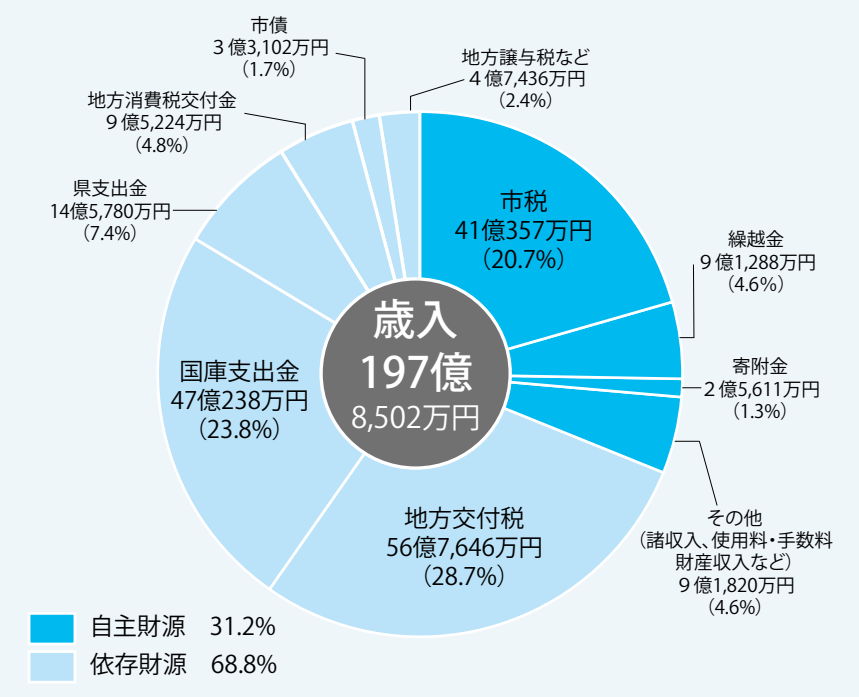
一般会計歳入

歳入の決算額は197億8,502万円です。

内訳を見ると、自主財源では、個人市民税が令和6年度に実施された「定額減税（定額による所得割額の特別控除）」の影響を受け、13億9,976万円と前年度より1億4,017万円の減収となりました。

また、寄附金については、ふるさと納税の減少により2億5,611万円（前年度比1億5,072万円減）となりました。

一方、依存財源では、地方交付税が56億7,646万円と前年度より2億2,753万円増となりました。国庫支出金は47億238万円で、前年度比6,171万円減となり、これは、前年度まで実施していた新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の国庫補助金が減少したことなどが要因です。



特別会計決算

会計名	歳入	歳出
特別会計国民健康保険事業	45億5,926万円	51億3,016万円
(単年度決算額)		(44億6,950万円)
(前年度繰上充用金)		(6億6,066万円)
住宅新築資金等特別会計	79万円	3億1,871万円
(単年度決算額)		(13万円)
(前年度繰上充用金)		(3億1,858万円)
地域下水道事業特別会計	6,844万円	6,844万円
公共用地先行取得特別会計	0円	0円
介護保険事業特別会計	53億4,121万円	50億6,114万円
保険事業勘定	52億9,496万円	50億3,034万円
介護サービス事業勘定	4,625万円	3,080万円
後期高齢者医療特別会計	9億6,890万円	9億4,669万円

※前年度繰上充用金とは、前年度の歳入不足額に対して翌年度の歳入を繰り上げて充てることです。

用語の解説

自主財源と依存財源 自主財源は、市税や公共施設の使用料など市が自ら集めることができるお金。依存財源は、国や県から配られるお金で、地方交付税や国庫支出金为代表的。

義務的経費と投資的経費 自治体の歳出は、義務的経費、投資的経費、その他の経費の3つに分けられる。義務的経費には扶助費、公債費、人件費があり、支出が義務付けられ自由に減らすことができない。投資的経費は、将来に向けた支出で、道路や学校などのインフラ整備を行う普通建設事業が代表的。

健全化判断比率など 実質公債費比率は借金の返済の状況、将来負担比率は借金の残高の状況、資金不足比率は公営企業の収支の状況を表す。経常収支比率は経常的に収入される一般財源のうち、経常的に支出される経費に充当された割合。比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表す。

市債 道路や学校の建設などのために市が借り入れる借金。

積立金 将来の事業や災害などの非常時に備えて市が積み立てている貯金。

9 / 30 オレンジガーデニング ～9月は世界アルツハイマー月間～

オレンジ色は認知症啓発のシンボルカラーです。全国各地で認知症への理解を深めるための活動が行われました。

市では「中間市を花いっぱいにする会」の皆さんが、体育文化センター周辺にオレンジ色の花を植えました。やさしい彩り、明るい街へ。同会の藤永正治会長(写真=右)は「この活動も3年目を迎えました。オレンジの花を通して、認知症啓発の取り組みを知ってもらえたら嬉しいです」と話しました。



9 / 25 子育てを楽しもう！ ～遊びを通じて学ぶ子育てのコツ～

こども家庭センターくるり広場で子育て講座が開かれ、未就学児の親子12組が参加しました。講師は幼児教育専門家の熊丸みつ子さん。電子ピアノを演奏しながら軽快なトークを繰り広げ、新聞紙を使ったボール遊びなども紹介しました。子育ての合言葉は「うちの子最高！この子を産んでよかった」。熊丸さんはこの言葉と共に、子育てを楽しむ大切さを参加者に伝えました。



大会前の10月1日に福田健次市長を表敬訪問した時の様子

10 / 17 挑戦の先に見える景色へ ～陸上中学生、棒高跳びで全国5位～

中間陸上クラブの玉置眞子さん(中間東中学校2年)が、三重県で開催された「第56回U16陸上競技大会」で、県中学生記録を更新する3m50cmの跳躍を見せ、見事5位に入賞しました。競技歴はわずか3年半。それでもクラブでの練習に加え、自宅でも自主練習を重ねてきた玉置さん。「これからは挑戦を続け、上位を目指したい」と力強く語る姿に、さらなる飛躍への期待がふくらみます。

9 / 26 喜びの受賞報告 ～長年の貢献に感謝と敬意を込めて～

安田明美さん(写真=左)は、本市監査委員として長年の監査業務に尽力された功績が認められ、8月28日に「全国都市監査委員会表彰」を受賞しました。

安田さんは、7年8カ月にもわたり監査委員としての職務に精励され、7月13日に監査委員を退任。「これからは市民の立場から、行政の予算が有効に使われているのかを見守っていききたい」と話しました。



10 / 5 仲間と楽しむスポーツの秋 ～13 なかまスポーツフェスタ 2025～

10月5日から13日にかけて「なかまスポーツフェスタ2025」が市内各所で開催され、7競技が冠大会として行われました。5日に体育文化センターで開かれたアジャタ大会には小学生の部9チーム58人、一般の部12チーム103人が熱戦を展開。13日には、中間小学校の運動場でギラヴァンツ北九州によるサッカー教室が開かれ、年中児から小学生までの26人がコーチの指導で汗を流しました。



↑ギラヴァンツ北九州の嶋田弦(なつた)コーチと子どもたちが、全力勝負！



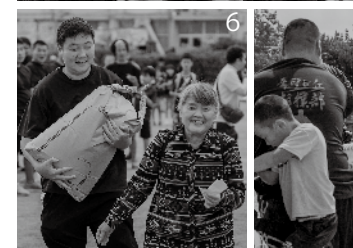
1_ 玉を籠に入れるタイムを競うアジャタ大会。一般の部では籠の高さ4.12m、100個の玉に挑戦。
2_ 小学生の部は高さ2.6mの籠に50個の玉を投げ入れ。
3_ アジャタ大会前の総合開会式では、希望が丘高校吹奏楽部が生演奏を披露。
4、5_ ギラヴァンツ北九州によるサッカー教室。
6_ サッカー未経験で参加した村井佑史さん(中間南小学校2年)は「みんなと一緒にサッカーができて楽しかった」とご満悦。



9 / 28 走る、笑う、絆が深まる ～市民体育祭 Revival 2025～

中間小学校で「市民体育祭 Revival 2025 ～ NAKAMAの絆～」が開催され、約千人が参加しました。4回目の開催となる今回も、種目は盛りだくさん。チーム対抗リレーでは真剣勝負が繰り広げられた一方、じゃんけん列車や綱引きでは参加者同士の交流が深まり、笑顔がはじける場面も。スポーツを通して、地域の元気と絆を感じる一日となりました。

1_ チーム対抗リレー。真剣勝負の中にも笑顔があふれる。
2_ じゃんけん列車。終盤には数十人もの長い列に！勝ち負けのたびに歓声が沸き起こりました。
3_ 会場には飲食の出店も登場。かき氷やからあげなど、参加者の胃袋をしっかりと満たしました。
4_ 子どもたちも夢中で玉入れ。
5_ 希望が丘高校相撲部も参戦。土俵を飛び出して、迫力満点の勝負を見せました。
6_ 毎年恒例の豪華商品抽選会。今年はなんとお米30kgも登場しました。



行政相談

行政への苦情・要望などの相談に応じます。予約は不要です。
●日時 12月6日田、20日田・15時～17時
●場所 ハピネスなかま本館
●問合先 企画課 ☎(246)6271

心配ごと相談

法律の悩みを弁護士に相談できます。定員は6人です。
前日までに窓口で予約してください。
●日時 12月6日田、19日金・15時～17時
●場所 ハピネスなかま本館
●問合先 中間市社会福祉協議会 ☎(244)1230

家庭児童相談

子どもの養育など児童に関する相談をお受けします。
●受付 月曜日～金曜日・9時～17時
●問合先 こども家庭センター家庭児童相談係(ハピネスなかま本館) ☎(246)3515

市民生活相談

生活が困難な人が自立した生活を行えるよう相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・9時～17時
●場所 ハピネスなかま本館
●問合先 市民生活相談センター ☎(246)1030

消費者相談

悪質商法やインターネットのトラブルなどの相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・9時～16時30分
●場所 商工観光課(市役所別館2階)
●問合先 消費生活センター ☎(246)5110

県巡回交通事故相談

交通事故のトラブルなどについて、専門の相談員が応じます。
●日時 1月8日困・10時～16時(2日前までに電話予約)
●場所 ハピネスなかま本館
●申込・問合先 福岡県交通事故相談所 ☎092(643)3168

補聴器相談・身体障がい者福祉相談

補聴器相談

●日時・場所
○第1火曜日・第3月曜日・13時～14時…福祉支援課
○第1火曜日・14時30分～15時30分…ハピネスなかま本館

身体障がい者福祉相談

●受付 毎月第2日曜日・10時～正午
●場所 ハピネスなかま本館

いずれも

●問合先 福祉支援課 ☎(246)6282

女性のための悩みごと相談

●受付 月曜日～金曜日・8時30分～17時15分
●場所・問合先 人権センター ☎(245)7801

若者の就労に関する相談

●日時 11月21日金・10時～16時
●場所 地域交流センター ●対象 15～49歳
●申込・問合先 北九州若者サポステ ☎093(512)1871

KBC「dボタン広報誌」で情報発信中

KBC テレビの地上デジタル・データ放送で
中間市のお知らせを発信しています。KBC
でリモコンのdボタンを押してください。

1

2

なかまNewTopic

東中卓球部 全国の舞台で熱戦！

8月21日から24日まで北九州市で開催された「第56回全国中学校卓球大会」で、中間東中学校卓球部が男女そろって見事な成績を収めました。大会後の9月26日には、福田健次市長を表敬訪問。全国の舞台での活躍を報告しました。

【団体戦(男子) 準優勝】

男子卓球部は地元福岡開催のプレッシャーの中、チーム一丸で決勝まで勝ち進み、見事準優勝。キャプテンの吉田侑生さん(3年。写真=後列右)は「地元開催での緊張もありましたが、チームや家族、先生方の支えで最後まで戦えました。後輩には全国優勝を目指してほしい」と語りました。



【団体戦(女子) 3位】

女子卓球部は、3月の全国中学選抜卓球大会でベスト8に終わった悔しさを胸に試合に挑み、見事3位に入賞。キャプテンの関麻穂さん(3年。写真=前列中央)は「厳しい試合もチームで力を合わせて勝ち抜けて嬉しい。応援に感謝。後輩には春の大会でのベスト4入りを期待します」と話しました。



中間市役所

【開庁日時】
土曜・日曜日、祝日、年末年始
(12月29日～1月3日)を除く
8時30分～17時15分

市ホームページ

LINE
友だち追加

Instagram

X
(旧Twitter)

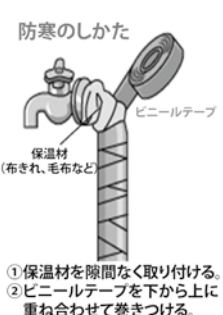
Facebook

TikTok

寒さに備えて水道管を守りましょう

ーちょっとした工夫で凍結・破損を防止ー

●問合先 上水道課 ☎(246)6263



平成28年の記録的な寒波では多くの水道管の凍結や破損が発生しました。その結果、漏水事故が多発し、大規模な断水を引き起こしました。水道本管から分かれた水道管は皆さんの財産です。水道管破損は修繕費用がかかり、凍結は大規模断水の原因になります。本格的な冬の到来前に水道管の凍結・破損防止の対策を行ってください。

家庭でできる水道管の凍結対策

①露出している水道管や蛇口に市販の保温材(発泡スチロールや保温チューブ)、タオルや毛布などを隙間なく取り付け、ビニールテープで巻いてください。

②凍結しやすい水道管
水道管がむき出しになっている場所
水道管がL字形やT字形になっている場所
風当たりの強い野外にある水道管

③北向きで日陰にある水道管
②台所などの各蛇口から微量の水を流し続けることも効果的です。
③ボイラーも水抜きを行います。詳しくは、ボイラーメーカーに問い合わせてください。

水のくみ置きを用意
気温が氷点下になる予想では、水道管が凍結し断水が想定されるので、水のくみ置きをしてください。くみ置きた水は、トイレなどに使用してください。

水道管が凍結したらぬるま湯をかける
蛇口を開きタオルなどを巻いて、ぬるま湯を蛇口の方から少しずつまんべんなくかけてください。
熱湯をかけると水道管が破裂する恐れがあるので、注意してください。

漏水時は止水栓を閉める
漏水を発見したら、すぐにメーターボックス内の止水栓を閉めてください。止水栓を時計回りに回すと水が止まります。
水が止まらない場合や漏水箇所がわからない場合は、上水道課に連絡してください。漏水箇所によっては、修繕費用が皆さんの負担になる場合があります。

地域福祉の推進委員を募集します

●問合先 福祉支援課 ☎(246)6270

●募集人数 1人程度

●報酬 3千円(日額)

●応募方法
窓口、郵送、メール

※必要事項を記載の上、提出

●必要事項
郵便番号、住所、氏名、性別、電話番号、応募動機(400字以上800字以内)
※用紙の様式は自由。応募に要する諸費用は本人負担

●申込締切 11月28日金

●申込先
福祉支援課(〒809-8501 中間一丁目1-1)

○メール：
fukushihenka@city.nakama.lg.jp

●任期
12月～令和8年3月

中間市地域福祉計画および中間市地域福祉活動計画の進行管理を行うため、推進委員を募集します。
広く市民の意見を聞き、今後の計画に生かしていきます。応募書類をもとに選考を行い、結果は応募者へ通知します。ぜひ応募してください。

子どもも大人も一人で悩まないで

●問合先 こども家庭センター家庭児童相談係 ☎(246)3515

11月はオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーンを実施しています。
子ども虐待防止のシンボルであるオレンジリボンを広め、体罰によらない子育てを応援する取り組みです。抱え込まずに、まずはお話しませんか。

子どもや子育て中の全ての人の相談に応じます。
虐待の恐れがあるときや心配な子どもがいるときは、ためらわずに連絡してください。

※連絡は匿名で行えます。
※秘密は厳守します。

休日や夜間の相談(24時間)
○宗像児童相談所 ☎0940(37)3255
○相談専用ダイヤル ☎0120(189)783
○虐待対応ダイヤル ☎189(いちばやく)
○警察署 ☎110

平日の相談(9時～17時)
○こども家庭センター家庭児童相談係 ☎(246)3515

親子のための相談LINE
18歳未満の子どもや保護者が相談できます。



7 Nakama City Public Relations

出先機関のご案内 ○健やか育成課健康係…ハピネスなかま別館内 ○生涯学習課公民館係(中央公民館) …なかまハーモニーホール内 ○こども家庭センター…ハピネスなかま本館内 ○生涯学習課社会教育係・スポーツ振興係…生涯学習課飯事務所(旧保健センター)

広報なかま 2025年11月号 6

募集



親子で楽しむ3B（ボール・ベル・ベルト）体操

三つの手具を使った楽しいリズム体操です。

●日時 11月25日 10時30分～11時30分

●場所

ハピネスなかま本館

●対象 1歳半～就学前の子どもの保護者

●定員 30人程度

●持ち物 飲み物、運動着

●申込方法 電話

●申込締切 11月21日 15時

●申込・問合先 こども家庭センター こども支援係

☎（245）55557

●健康やか育成課健康係からのお知らせ

●スマートソルティング（減塩）料理教室

出汁や香辛料などを使って上手に減塩する方法を学べます。

●日時 11月27日 10時30分～12時30分

●場所 生涯学習課仮事務所（旧保健センター）

●料金 500円（材料費）

●対象 中間市民

●定員 20人・先着順

●持ち物 筆記用具、エプロン、三角巾、マスク、タオル

●申込方法 電話

●申込締切 11月20日 15時

●健康づくりサポート教室 運動編（有酸素運動）

健康運動指導士がポイントを説明し指導します。

●日時 12月5日 10時～11時40分（受け付けは9時30分から）

●場所

ハピネスなかま別館

●持ち物 飲み物、運動着、室内運動靴、タオル

●定員 30人

●申込方法 窓口、電話、二次元バーコード

●申込締切 11月28日 15時

●健康やか育成課健康係からののお知らせ

●子ども家庭センター母子保健係からのお知らせ

離乳食教室を開催します

管理栄養士による講話は離乳食前期～後期（生後5カ月～1歳6カ月ごろ）についてです。

●日時 12月2日 10時～11時30分（受け付けは9時30分から）

●試験日 令和8年1月25日 15時

●申込・問合先 健康やか育成課健康係

☎（246）16111

●申込方法 電話

●申込・問合先 こども家庭センター母子保健係

☎（245）87117

令和8年度中間市社会福祉協議会職員募集

詳しくは中間市社会福祉協議会ホームページを確認してください。

●試験日 令和8年1月25日 15時

●申込・問合先 健康やか育成課健康係

☎（245）87117

●申込方法 電話

●申込・問合先 こども家庭センター母子保健係

☎（245）87117

●試験日 令和8年1月25日 15時

●申込・問合先 健康やか育成課健康係

☎（245）87117

●申込方法 電話

●申込・問合先 こども家庭センター母子保健係

☎（245）87117

●試験日 令和8年1月25日 15時

●申込・問合先 健康やか育成課健康係

☎（245）87117

●申込方法 電話

●申込・問合先 こども家庭センター母子保健係

☎（245）87117

●試験日 令和8年1月25日 15時

●申込・問合先 健康やか育成課健康係

☎（245）87117

●申込方法 電話

●申込・問合先 こども家庭センター母子保健係

☎（245）87117

お知らせ



暴力追放市民集会
― 暴力を追放しよう ―

市民が安全・安心に暮らせるまちづくりのため、中間市暴力追放市民集会・中間市防犯大会を開催します。暴力を許さない地域の輪を広げましょう。

●日時 11月25日 14時から（開場は13時30分）

●場所

なかまハーモニーホール

●問合先

安全安心まちづくり課

☎（246）2017

11月12月は

県下一斉徴収月間です

期間中は、個人住民税をはじめとする地方税の徴収率向上と滞納の縮減を図るため、県と県内市町村が連携し、納税推進や滞納者に対する催

文芸歳時記

嫗らの尽きぬはなしや鳳仙花
中央四丁目 黒石 みずほ
厨よりしばし見とるる秋夕焼
扇ヶ浦三丁目 坪坂 邦子
月光に艶を増したる濃竜胆
松ヶ岡 金子 寿美子

俳句

なかま愛句会

川柳

吉富廣選

見てみない振りをするのも生きる道
中間三丁目 仰木 孝子
笛太鼓星の祭は神楽舞い
中間三丁目 仁禮 秀子
夏祭り太鼓音色に足が浮く
大辻町 歌野原 勝信

短歌

中間短歌会選

一面の阿蘇のふもとに蕎麦咲きぬ夕暮れさびし白の一面
扇ヶ浦二丁目 高田 あつこ
自が庭に花がないとう母さまにコスモスたと見せてあげたい
中央一丁目 立坂 真弓
病室の窓から見ゆる皿倉のほのかな灯り心なごみぬ
朝霧四丁目 中島 貞子

●申込締切 12月9日 15時

※お住まいの自治会長に申し出てください。

●注意事項

○家庭用廃食用油以外は、持ち込まないでください

○洗剤などが混入した廃食用油は回収しません

○必ずペットボトル容器で持ち込んでください

※油が漏れないようにしっかりと蓋を閉めてください。

●問合先 環境保全課

☎（246）6265

ひとり親家庭向け出張相談会を行います

養育費・就業相談などを行います（2日前までに電話予約）。

●日時

12月15日 14時～16時

●場所

市役所別館地下会議室

●問合先 ひとり親サポートセンター 飯塚 ブランチ

☎（094）8210390

朗読会「時の風の中で」を開催します

●日時 11月30日 13時から（開場は12時30分）

●場所

なかまハーモニーホール

●問合先 なかま朗読の会 朗めぐり代表 松崎 携帯

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

●問合先 健康やか育成課健康係

☎（090）29644653

なかまコミュニティ無線
確認ダイヤルサービス

無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。
通話料金は利用者負担です。

☎050(5578)2624

■人の動き■

令和7年9月末現在（前月比）

○人

□…38,664人（－9）

○男

…18,248人（＋14）

○女

…20,416人（－23）

○世帯数

…20,431世帯（＋3）

■交通事故発生件数■

8月

累計

件数

16件

94件

死者

0人

2人

負傷者

24人

125人

■火災発生件数■

9月

累計

建物

1件

8件

その他

1件

5件

件数

2件

13件

もえるごみの搬入量状況

もえるごみの搬入量は、前年度比3％の減量を目指しています。
ごみの減量化・資源化にご協力をお願いします。

	令和7年度 (前年度当月)	増減率
9月	689,030kg (677,460kg)	＋1.7%
累計	4,523,920kg (4,668,330kg)	－3.1%

日 曜	12 月 の 行 事 予 定
1 月	○令和8年4月保育所入所申込開始(1/13まで) こども未来課窓口 (17:15まで)
2 火	○離乳食教室 ハピネスなかま本館 (受付9:30から) ○家読カード展示 (12/23まで) 市民図書館
3 水	○4カ月児・7カ月児健診 ハピネスなかま本館 (受付12:45から) ○ブックスタート(7カ月児) ハピネスなかま本館 (13:30から)
4 木	○市民課時間外窓口 市民課 (19:00まで)
5 金	○健康づくりサポート教室(運動編)(要予約) ハピネスなかま別館 (受付9:30) ○1歳6カ月児健診 ハピネスなかま本館 (受付12:45から) ○中間市人権問題講演会 なかまハーモニーホール (18:00～20:00)
6 土	○おはなし会(図書館員) 市民図書館 (14:30から)
7 日	○ボランティア養成講座～図書館ボランティア～1回目 市民図書館 (14:00～16:00)
8 月	
9 火	○親子リズム体操 なかまハーモニーホール (10:30～11:30)
10 水	○なやみごと相談 人権センター (13:30～15:30) ○保育所1月入所申込締切 こども未来課窓口 (17:15まで)
11 木	○集団健診(予約者のみ) ハピネスなかま別館 (8:30から) ○「女性のための無料就職相談」(12/9までに要予約) 人権センター (10:00～12:00) ○市民課時間外窓口 市民課 (19:00まで)
12 金	○集団健診(予約者のみ) ハピネスなかま別館 (8:30から) ○5歳児健診 ハピネスなかま本館 (受付12:30から)
13 土	○赤ちゃんのためのおはなし会(ほっとブックなかま) 市民図書館 (11:00から)
14 日	環境美化の日 ○家庭用廃食用油回収(各自治会で要申込) 自治会ごとに決められた場所 (9:00まで) ○マイナンバーカード交付窓口 市民課 (9:00～12:00) ○両親学級 ハピネスなかま本館 (受付9:30から) ○ボランティア養成講座～図書館ボランティア～2回目 市民図書館 (14:00～16:00) ○年末無制限貸出キャンペーン (12/28まで) 市民図書館
15 月	
16 火	
17 水	
18 木	○4カ月児・7カ月児健診 ハピネスなかま本館 (受付12:45から) ○ブックスタート(7カ月児) ハピネスなかま本館 (13:30から) ○市民課時間外窓口 市民課 (19:00まで)
19 金	
20 土	○ギャンブル依存症年末講演会 なかまハーモニーホール (10:00～15:00) ○クリスマスおはなし会(なかまフレンズ) 市民図書館 (11:00から)
21 日	
22 月	
23 火	○そのままの会(認知症カフェ) チャレンジショップ「夢まるしえ」 (13:30～15:00)
24 水	
25 木	○ミュージック・スクエア♪338ハーモニック・パル&オカリナ青い鳥 なかまハーモニーホール (14:00～15:00) ○市民課時間外窓口 市民課 (19:00まで)
26 金	市役所仕事納め
27 土	
28 日	
29 月	
30 火	
31 水	
※行事予定は変更されることがありますので、ご注意ください。	

お知らせ

12月10日は「世界人権デー」です

日本では12月4日～10日を「人権週間」と定めています。市内でもさまざまな人権啓発イベントを行います。

人権街頭啓発活動

人権啓発グッズなどを配布します。

●日時

11月26日 10時から

●場所

イオンなかま店、メガセータートライアル中間店

人権啓発作品展

小学生の人権ポスターや中学生の人権標語などの展示を行います。

●期間

11月27日 12月9日

●場所

なかまハーモニーホール

中間市人権問題講演会

NPO法人子どもとメディア常務理事の古野陽一さんが講演します。

また、市民の皆さんから募集した「男女共同参画川柳・人権啓発川柳」の優秀作品の表彰式を行います。

●日時

12月5日 18時～20時

●場所

なかまハーモニーホール

●演題

「デジタル社会と子どもの権利」学校と地域ができること」

※手話通訳、託児があります。

●問合先

人権センター

☎(245)3511

市民図書館のイベント

家読カード展示

家読とは、家族で同じ本を読み、感想を語り合う取り組みです。小学生の読書体験を展示しています。

●日時

12月2日 12月23日

●場所

19時30分～19時

図書館ボランティア養成講座

図書館についての講座を聞いて、本を棚に並べる作業や本の修理などを体験できます。

●日時

12月7日 12月14日

●場所

14時～16時(全2回)

申込方法

窓口、電話

赤ちゃんのためのおはなし会

ほっとブックなかまの皆さんによるおはなし会です。

●日時

12月13日 11時から(30分程度)

対象

0～2歳の子どもとその保護者、妊娠中の人

クリスマスおはなし会

なかまフレンズの皆さんに

●日時

12月20日 11時から(30分程度)

年末無制限貸出キャンペーン

期間中の貸し出しは、冊数無制限で期間は1カ月です。

●キャンペーン期間

12月14日～28日

いずれも

●場所・申込・問合先

市民図書館

☎(245)4664

福岡県ジェンダー平等フォーラム2025

「あたり前を見直そう！きみが輝く未来へ」をテーマにお笑いタレントの庄司智春さんをお招きのスペシャルトークや高校生による報告会を開催します。

詳しくは「あすばる」ホームページを確認してください。

●日時

11月22日 13時～17時30分

●場所

クローバープラザ(春日市原町3-1-7)

●料金

無料

※一部の企画は、予約および参加費が必要です。

●申込・問合先

福岡県男女共同参画センター「あすばる」

☎092(584)1261

シニアのためのカフェ&フードパントリー

市内在住の60歳以上の人で、収入が公的年金の人または無職、求職中、非正規労働の人を対象に、昼食の提供と食品などの無料配布を行います。生活保護世帯は対象となります。

●日時

11月26日 11時～14時

●場所

ハピネスなかま本館

●申込方法

電話

●申込開始

11月14日 15時から

※定数に達し次第、受付終了

●申込・問合先

中間市社会福祉協議会

☎(244)1230

中間・遠賀地区母親大会「夢みる校長先生」上映

●日時

11月30日 13時から

●場所

水巻町南部公民館(水巻町下二東3-3-21)

●料金

前売り券800円(当日券千円)※18歳以下は無料で、託児があります。

●前売り券購入先・問合先

中間・遠賀地区母親大会実行委員会事務局

☎090(8660)4774

鍼灸訪問治療

赤まる

ご自宅へ訪問OK

健康保険が使える鍼灸とマッサージ

腸活・ファスティングをサポート

エハラ家チャンネルで酵素ファスティングを詳しく解説しています。気になる方はコチラ

本気でファスティングしたら、どんな結果？

ファスティングの秘訣、変化の仕組み？

※エステプロ・ラボ正規取扱店です

診療時間・休診日

お問い合わせください。

093-243-1618

中間市東中間1-3-7(Kタウン内)

土曜日・日曜日でも「入居相談」「施設見学」受付中!

お食事とお風呂が付いた60歳からの新しいタイプのマンションです。

1人部屋空室あり!

2人部屋4室空室あり!

夫婦・姉妹・親子など

※お部屋代、3食食事代、共益費含む。※収入により負担が変わります。

毎月の利用料

約8.4万円～11.4万円

毎月の利用料

約15.4万円～21.4万円

ケアハウス ゆうあい

093-246-1122

担当相談員・溝部・横水

■施設概要

●名称

軽費老人ホーム ケアハウスゆうあい

●所在地

中間市通谷1丁目38-2

●交通

筑豊電鉄「通谷電停」より徒歩約5分

●施設の類型

軽費老人ホーム

●入居要件

満60歳以上の方(お二人の場合はどちらか一方が60歳以上であれば結構です。)

●入居一時金(保証金)

お一人:300,000円、お二人:600,000円

●敷地

8,569㎡(2,592.12坪)

●延床面積

10,657.53㎡(3,223.90坪)

●構造規模

鉄筋コンクリート造21階建

●居室数

174室

●居室面積

23.99㎡(7.25坪)～36.82㎡(11.13坪)

●定員数

198名

●広告有効期限

令和8年3月末日



10/6

黄金色に輝く秋の実り

～僕たちが植えた苗 こんなに大きくなったよ～



中間西・中間・底井野の3小学校の5年生121人が、稲刈り体験に参加しました。

子どもたちが6月に植えた小さな苗は、約3カ月で腰ほどの高さですくすく成長。

農地提供や稲の管理をはじめ、この取り組みを支えている中間市認定農業者協議会の五郎丸秀文会長は「子どもたちがこの体験を通して農業に興味を持ってくれると嬉しい」と語りました。

10/11

枝豆狩り 太陽のめぐみをその手に

～待望の再開！笑顔あふれる秋の一日～



中間市認定農業者協議会主催で6年ぶりに開催された枝豆狩り交流会には、186世帯281人が参加しました。

秋晴れの空の下、青々とした枝豆がたくさん実っていました。氷室さとみ・ほのさん親子（写真）は、なんと7年前にも参加してくれたそうです。ほのさんは「枝豆が上手に狩れたとき気持ちよくて楽しかった。また来たい」と嬉しそうに話しました。

10/15

木が育むSDGsの心

～中間北中学校で1年生が桐の苗を植樹～



この取り組みは「植えた苗を自ら消費する」SDGsの循環を生徒たちに学んでほしいとの思いから、株式会社DAEアーキテクツが苗を寄贈して行われました。植えた苗は成長の早い「早成桐」。1年生が卒業する頃には木材として活用できる可能性があります。生野心花さん（写真）は「大切に育てたい」と話し、早成桐の成長に思いを寄せました。

10/19

第47回筑前中間やっちゃれ祭

～秋風に乗って響く祭りのにぎわい～



市の三大祭の一つとして親しまれるやっちゃれ祭が、なかまハーモニホールで開催され、同ホール周辺は朝から多くの人でにぎわいました。

野外ステージでは、博多金獅子太鼓が迫力ある庄巻のパフォーマンスを披露。獅子がステージ下まで降りて観客を魅了し、会場は子どもから大人まで笑顔と歓声に包まれ、楽しいひとときを過ごすことができました。

中間霊園

核家族化や埋葬に対する価値観の多様化によって、「先祖代々の墓」という従来の概念ではなく、自分のライフスタイルに合ったお墓を求める人が増えています。近年、「新たなお墓の形」として屋外型納骨堂や芝生墓場が注目されています。



屋外型納骨堂
一基 **47.9万円**より



芝生墓場
一基 **50万円**より



“自然葬墓地”誕生
一基 **38.0万円**より

- ご自分の安住の場所を生前中に確保されたい方
- 将来、無縁墓地にならない安心できるお墓をお探しの方
- お子様、後継ぎが無く、継承が心配の方
- お墓が遠方にあるなかなか足を運べず、手入れが行き届かない方
- 家にお骨があり、納めるところをお探しの方

※当日、お申込みされる場合は、申込金1万円と印鑑をご持参ください。

宗旨・宗派問わず、お申込みいただけます。
まずは、現地をご覧ください。

中間霊園管理事務所 福岡県中間市下大隈1468番地
お申込み・お問合せ

0120-659-117
093-244-0555

電話番号でカーナビ検索できます
受付時間／午前9時～午後4時 定休日／水曜日

